

# 五十嵐小学校区 コミ協だより

## 砂丘

### 第10号

発行日 平成24年11月

発行 五十嵐小学校区コミュニティ協議会

発行人 伊藤和美

編集 事務局 新潟市西区上新栄町4-5-68

五十嵐コミュニティハウス内

Tel:025-260-6600 Fax:025-260-3890

E-mail:ikarashi-komikyou@net-web.ne.jp

五十嵐小学校区コミュニティ協議会

### 第7回 定期総会開催される

【日時】平成24年5月20日(日)午後1時30分～

【会場】五十嵐コミュニティハウス 2階ホール

総会の成立総数61名のうち、出席41名、委任状13名、会則第11条第2項による定足数を満たし、総会が成立しました。



今年の総会は、“役員の大幅な交代”と“コミ協が五十嵐コミュニティハウスの指定管理者になった事”が大きなことでした。

コミ協発足6年目を迎え、会長をはじめ副会長・事務局長・部長2名が新任されました。今までがんばってこられた皆様から引継ぎ、新たな出発にあたり存在感のある役立つコミ協を目指します。

現在地域コミュニティ之最大の課題は、高齢者の見守り支援を具体的に策と子どもの安全安心の確保であると考えております。各自治会から集めて頂いたデータを基に、高齢者の見守り支援を具体的に検討中です。また子どもの安全について、通学路対策として「通学路看板」を作成し、9月中に設置しました。

いずれにしても出来るものから一つひとつ実施していくないと考えてあります。

今後とも各自治会長はじめ地域住民の皆様のご理解とご協力を

お願い致します。

皆様ご存じのとおり、今年度から五十嵐コミュニティハウスと五十嵐小学校区コミュニティ協議会が統合致しました。協議会の活動とあわせて、コミュニティハウスの効率的な運営等「まちづくりセンター」としての役割を果たしていくことを思っています。



新会長

伊藤和美

できることから

### \*\*\* 退任された役員のみなさま お疲れ様でした \*\*\*



退任された役員の皆様に  
“手作りの感謝状”を贈呈しました。

伊藤新会長から小林勇前会長へ「お疲れ様でした」  
～コミ協活動にご尽力いただきました  
ご功労に感謝申し上げます～

### 平成24年度 役員体制

【会長】伊藤和美 【部会長】

【副会長】鈴木時男 \*交通安全 福田 實

【副会長】山田昌夫 \*安心安全 紺野勤衛

【事務局長】寺山和男 \*福祉 武田洋一

【会計監査】成田文夫 \*街づくり 沢田富夫

【会計監査】大宮誠

# 五十嵐小学校区コミュニティ協議会

## 平成24年度 重点目標

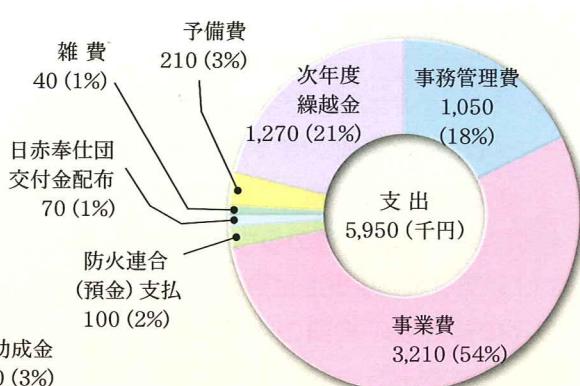
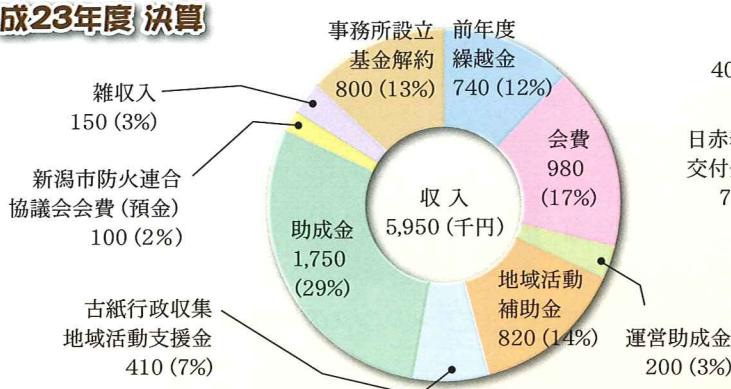
- 何よりも地域の皆さん日々の色々な思いを、市の行政に伝え参画する役目を第1とします。

**地域住民 ↔ 自治会 ↔ コミ協 ↔ 行政**

- 事務所ができました。地域の方々が気楽に打ち合わせができるようにがんばります。
- 五十嵐コミュニティハウス(まちづくりセンター)の管理を行うので、皆さんが楽しく集える、また街づくりに役立つような施設として運用に努めます。

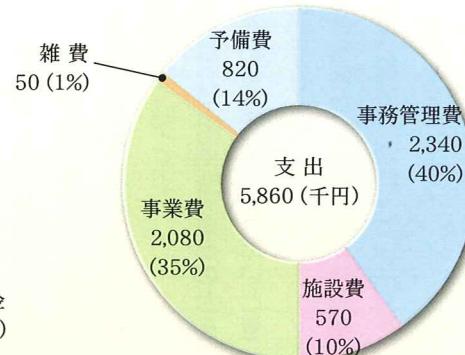
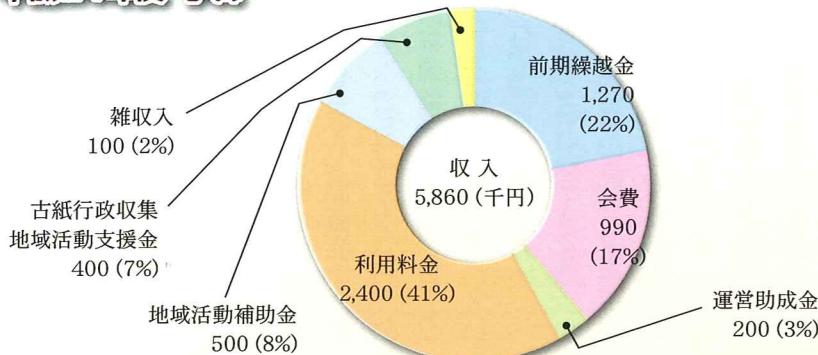
- 昨年度実施した“見守りが必要な方々の調査”的結果、見守り体制づくりの重要性を痛感しました。区・コミ協・自治会・関係福祉団体と協働で見守る体制づくりの検討を進めます。
- 昨年度より活動している、街づくりについての“グループ検討会”をより積極的に皆さんのがんばります。
- 自治会役員とコミ協活動についての懇談会を行いたい。

### 平成23年度 決算



※項目内訳 事務管理費 → 人件費・会議費・事務費・通信費・交通費  
事業費 → 広報発行費・福祉部会・安全安心部会・交通安全部会・人づくり部会・街づくり部会・地図検討会

### 平成24年度 預算



※項目内訳 事務管理費 → 人件費・会議費・事務費・通信費・交通費・雑費  
施設費 → 修繕費・備品購入費・借地費  
事業費 → 広報発行費・文化祭・福祉部会・安全安心部会・交通安全部会・街づくり部会・地図検討会・自治会協議費

### ☆☆☆コミ協事務所できました☆☆☆

五十嵐コミュニティハウスの管理事務所の一角に開設されました。狭いところですが4~5名程の会談はできますので懇談・相談にお寄りください。



### コミハウス運営 五十嵐街づくりセンター

コミハウスがまちづくりセンターの役割を果たすことになりました。具体的にはまだ試行の段階です。よいアイデアを募集します。



## トピックス

# 地図検討会

みなさまのご協力により完成した五十嵐コミ協地域の地図を基に、より住みよい街づくりを目指して、昨年度“地図検討会”を発足し、3つのグループに分かれて熱い議論を重ねています。

## グループ1

### テーマ 道路

#### ● ポイント “通学路”は安全か？！

子ども達の登下校の状況を把握するため、メンバーがそれぞれチェックに歩きました。「通学路表示がない」「側溝の蓋がなく危険」などの意見が出されました。

今年度は、それを基に“通学路標識”を作成・設置することにしました。



#### ● 子ども達の安全のためなら

小学校までチェックを行ったメンバーから、「正面玄関へ行く階段が危険ではないか」という意見が出ました。検討会で「手すりを取り付けてはどうか？」——そうと決まれば即行動!! 子ども達の安全のために“小学校へ”“教育委員会へ”… 現在はこの通り!



## グループ2

### テーマ 防火・防災

#### ● 私たちが住む街、火災の時は大丈夫?

道幅が狭く、行き止まりが多いまるで迷路のよ  
うな地域が多いと思いませんか？ そこで疑問……。  
『もし火災が起こったら、消防車は入ってこれるの？』メンバーは、3つのブロックに分かれて“道路幅”“消火栓”“消火栓の口径”“家屋の接近度”等を調査し、図上に記入しています。



さて、そこから見えてくるものは…。「大型消防車が入れる小路がない!!」「消防車も入れないのに消火栓も少ない!？」等々、現状が浮き彫りになりました。今後、この結果を図化して皆さんにも一緒に考えていただきたいと思っています。

## グループ3

### テーマ リラクゼーションスポット

鳶の声に招かれて、折々の花たちが迎えてくれる寺尾中央公園、一巡りしたら汗もにじむが、心地いい風が優しく通り過ぎていく。

コミ協地域内の散策コースも地図に載せようとカメラ片手に数人で歩いてみた。百花繚乱の Tさん邸、広いお庭一面のバラの園 Sさん邸、どちら様も道路から拝見可能だ。錦鯉の Kさん邸は声をかけてお庭へ入れてもらわないと拝見できないが、見事な錦鯉と池、そしてご主人のお話がまた楽しい。五十嵐一の町内は、「琴平神社」や「庚申塚下五十嵐」の碑があり往時がしのばれる。

夏の散策は、コスモスの上手と下手の松林の小路が最適だ。初めて歩いたが、ひんやりと涼しくて、

なんとも気持ちいい。(但し、草も元気よく、隨時草刈が必要) お友達と、またはご夫婦で語らいながらゆっくりと歩ける。

休憩場所やトイレ等もチェックを入れた。まもなく地図にお示しすることができるかと思う。どうぞ楽しい健康づくりにお役立て下さい。(渡辺ハリエ)



## 自治会の紹介 上新栄町第5自治会



### 高齢化が進む街

自治会長 阿部 秀男

私たち自治会は、昭和40年代から昭和50年代に新居を構えた方々が多いため高齢化が進んでいます。8月末現在、世帯数170・総人口475人・65歳以上131人、高齢化率27.6%です。ちなみに、新潟県26.4%(2011年)、全国23.1%(2010年国政調査)。

このような状況ですので、昨年度から定期的に班単位で班長を中心として、自治会内にあるレストランでケーキとコーヒーを飲みながらミーティングを開催し、災害時の避難・救助、その他自治会への要望事項等々を話し合って頂いています。

自治会活動としては、毎月“いきいきサロン”的開催、敬老の日お祝い食事会、秋の親睦旅行、クリスマスケーキ作り等を福祉厚生部と文化育成部が中心となって行っています。夏休み期間中はラジオ体操と、昨年度から『夏休み科学と遊ぶ2時間』というテーマで、自治会内に居られる科学の先生手作りの材料を使って子供達と一緒に遊びながら学んでいます。“いきいきサロン”を見学したい自治会さんは大歓迎ですので、いつでもご一報ください。

住みよい街づくりを目指して役員・班長一同、日々協力し合って努力しています。

私は子どものころ、そのようなどかな時代の松林によく行つては遊んでいた。遊びの一つとしてアリジゴクの採集をしていた。昆虫であるウスバカゲロウの仲間、その幼虫の代名詞がアリジゴクである。アリジゴクは砂をすり鉢状にして穴の底に潜んで、エサとなるアリ等が落ちてくるのを待つ。アリがこの穴に落ち、もがくと砂が崩れ穴の底まで落ちてしまつ。だからこの円錐状の穴のことも「あり地獄」と言つている。穴の底で待ちかまえているウスバカゲロウの幼虫はアリを捕獲し、体液を吸い成長する。砂が乾いているとき、すり鉢状の穴に息を吹きかけ、穴底の砂中にいるアリジゴクを見つけ素早く捕まえる。事前に砂を入れてあいたケチャップ瓶等に入れ、観察していました。

今、そのような体験をしたことがある子どもたちが、どのくらいいることだらうか。

### 閑話休題

五十嵐小学校長

高木 裕



五十嵐地区は、村上から角田山東麓までの70kmにもおよぶ砂丘地帯の一部である。

昔、砂丘地帯にはたくさんの松が生えており、松林を形成していた。戦後、入植地となり、開拓が始まった。交通の要としては、この砂丘地帯に沿つて走る402号線が産業道路としてできた。また、砂丘地帯で栽培されていたスイカやカボチャの畠を切り裂くように越後線の列車が走つていた。

### 五十嵐つミニティーハウスねび つミニティハウスって？

地域の活動拠点として、皆さんから気軽に利用していただけたためのふれあいの場です。

【部屋】 会議室、和室(2室)、多目的ホール、調理室

【利用時間】 9:00~21:00(午前・午後・夜間の3区分)

【休館日】 月曜日・祝祭日・8/13~8/16・12/29~1/3

【利用料金】 部屋により 700円~900円

※お問い合わせ 025-260-3890

\*\*\* お気軽に立ち寄りください。\*\*\*

### 編集後記

最近クマが里へ下りてきているそうだ。「たっぷり食べて冬眠の支度をしなくては…」っていうところでしょう。“天高く馬肥ゆる秋”美味しいものが沢山♪「肥えてゆくのはしょうがない!」と開き直る私。冬眠をするわけではないのだけれど、私は…。(Y)